

第6回富合町合併特例区協議会会議録

日時 平成21年3月6日(金)
会場 富合総合支所 3階会議室

開会時間 午前10時00分
終了時間 午前10時53分

○ 出席委員(8名)

会長	田中榮信
副会長	小山一美
委員	米原靖雄
	野口ミナ子
	村崎博則
	松永隆
	内藤信博
	菊池博志

○ 欠席委員 改原明博

平成20年度第6回 富合町合併特例区協議会次第

日 時：平成21年3月6日（金）午前10時～

場 所：富合総合支所 3階大会議室

1 開 会

2 合併特例区長挨拶

3 議 事

[協 議]

協議第 1 号 平成20年度富合町合併特例区補正予算について

[報 告]

報告第 1 号 今後の行事予定について

4 その他

次回合併特例区協議会

・開催日時 平成21年 3 月26日（木）午前9時

5 閉 会

司会

それでは、時間になりましたので、平成20年度第6回富合町合併特例区協議会を開催いたします。協議に先立ちまして配布資料の確認をしたいと思います。

1枚紙で「平成20年度第6回富合町合併特例区協議会次第」、それと綴じてあります「第6回富合町合併特例区協議会」の冊子並びに2枚紙で「富合町における水道事業の現状について」がございます。

以上の資料を配布しておりますが、資料の過不足等がございましたら事務局までお申し出ください。

それではこれから会議に入ります。

会議の進行につきましては、合併特例区規約第10条第4項に「会議の議長は、会長が務める」と規定されておりますこと、並びに、同会議運営規則第4条第1項に「会議の開会は、議長が宣告する」と規定されておりますので、以後の進行は、会長である田中議長にお願いいたします。

田中 榮信 議長

本日は、雨の中にまたご多忙な中にご出席を賜りまして大変ありがとうございます。

ここからは私が議事進行を務めさせていただきます。

それでは、ただ今から「平成20年度 第6回 富合町合併特例区協議会 定例会」を開催いたします。

本日の会議録署名委員を指名したいと思います。会議録署名委員の指名につきましては、協議会会議運営規則第7条第2項の規定により、指名をさせていただきます。

本日は、野口委員さんと松永委員さんをお願いしたいと思います。よろしく願い致します。

次に、構成員の出席数についてでございますが、本日は改原委員から所要のため欠席する旨連絡がっております。なお、協議会規約第10条第3項の定足数を満たしておりますので、併せてご報告いたします。

それでは早速、お手元の次第に沿って会議を進めてまいりたいと思いますのでよろしく申し上げます。

まず最初に、合併特例区長の村崎区長にご挨拶をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

村崎 秀 合併特例区長

おはようございます。春が近くなりましたが、毎日雨で、大変困られている方も多いかと思います。富合地区も野菜をされる方や、麦をされる方が大変多くございますが、この雨では大変ご苦勞ですし、収穫のことについても大変心配をしております。二期作なんかでは、毎日雨でありますので、どのような結果になるのか大変心配をしております。

す。今日は、皆様方お集まりいただきまして合併特例区協議会を開催いたします。

ちょうど熊本市も3月2日から議会が始まっております。そして12日には朽木議員が、富合町のことについて熊本市議会で一般質問をされることになっておりますので、皆さんも時間がありましたら、傍聴なり、声援を送っていただきたい、思っているところでもあります。ちょうどこの3月議会で熊本市の富合町に対しての初めての予算が執行されることになっております。今、内示を受けております。先般の市長の提案理由の説明の中にもありましたとおり、富合町の総予算が40億円、そしてまた、投資的な予算が19億円を計上してあるようでございますので、私たちもその予算の執行に、この議会を通過すれば、早速そのような仕事をしていかねばならないと思っております。皆さん方も協議会の委員として、そしてまた地元のためにも、そのような予算を執行されますなら、いろいろなことについてご協力いただいて、努力していただきたいという気持ちでございます。

熊本市の議会も大変大きな議会でございますので、先般、開会当初に熊本市の議員さんに大変失礼な話をされまして、大変心外に思っておるところでございます。決算認定の時に共産党の議員さんが、富合町の財政が悪いものだから、富合町長が熊本市に助けてくださいと言ったと公の議会の前でおっしゃられた。私も、そういうことを言ったことはございませんし、富合町の財政も悪くはありましたけれど、富合町としてやっていけるだけの状態にはあったことは、危険な状態ではありましたが、そのようなことを言われるのは、共産党の議員さんというようなことではありますけれども、そうおっしゃられると私も心外ですし、富合町を侮辱したことではないかと、心外に思っているところでございます。

そういうことはさておきまして、そのような予算が計上されまして、私どもも大変喜んでおるところでございます。今日も補正予算の減額があります。合併してから9千万円程の予算を富合町に配分していただいておりますが、急なことでありますので、設計とかいろいろなことをしなければなりませんので、約5千万ぐらい減額補正をして来年に回してやっていきいと思っておりますので、各地区に街灯を今年の3月末までに100個つけるようにしたいと思っております。地区的には杉島とか南田尻とか平原とか木原とかできる所から進めて、今100個近くの街灯をつけております。2、3年かけて町内全域をそのようにしていきたいと思っております。

私も合併して色々不安もありました。しかしながら、今度の予算とか、熊本市にいろいろな配慮をしていただいて、今安心をしております。40億円の総予算と合わせて、投資的には19億円ぐらいの予算をいただいておりますので、本当にありがたいことであるし、道路の舗装の張替え、その他、いろいろな事業ができると思っておりますので、どうぞ皆様方もご理解を賜りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それと、新幹線の車輛基地の目途がつかしました、一昨日から福岡に行って、新駅の設置の検討委員会に行ってきました。最終決定をいただきまして、新駅を、これから国土

交通省の許可を取らなければなりません、平成23年開業を目指して話を進めていきたいと思っておりますので、皆さん方のご理解を賜りたいと思っております。JR九州から駅を設置したなら、うんと使ってください、そして利用していただくことが私たちも富合町に駅を作ることに尽力を尽くしたとおっしゃっていただいて、皆さんのご協力と啓発をお願いしたいと思っております。

それから、合併特例区協議会については、皆さんご承知かと思いますが、いろいろな方面から批判的なことを言われております。しかしながら、初めての経緯でありますし、予算的問題、報酬の問題等、特に熊本市の共産党さんあたり言われております。今度の熊本市の一般質問あたりでも出てきはしないかと思っておるところでございますので、私たちが協議会の委員として襟を正し、そしてまた会議だけでなく、いろいろなことに関与しながら、活発な事業展開をしていきたいと思っております。そのためには、自主的な活動等、町内から、町外から批判を受けはしないかと懸念をしておりますので、どうぞ皆さん方協議会の活発な議論と活発な行動等をお願いしたと思っておるところでございます。皆さんの活発な意見で議論していただいて、富合町は、私たちが責任をもって作り上げ、また合併して良かったと言われる町にするためには、皆さんと、また庁内のいろいろな役職の方と一緒に頑張っていくことをお誓い申し上げまして、ご挨拶としたいと思っております。よろしくお願い致します。

田中 榮信 議長

どうもありがとうございました。それではこれから「次第3議事」に入りたいと思っております。

協議第1号「平成20年度 富合町合併特例区補正予算について」につきまして、事務局からの説明を求めます。

事務局

それでは、第6回富合町合併特例区協議会の冊子の3ページをお開きください。

平成20年度富合町合併特例区補正予算案ということで、歳入歳出の補正案をこちらの方にあげております。歳入につきまして、主なものは、合併特例区交付金4,985万8千円の減額、使用料手数料18万5千円の減額、諸収入3万1千円の増額、計5,001万2千円の減額補正をお願いしておるところでございます。

また、歳出につきましては、総務費で4,985万8千円の減額、土木費で13万円の減額、教育費で2万4千円の減額。合計5,001万2千円の減額をお願いしておるところでございます。

内訳について説明いたします。5ページをお開きください。歳入でございますが、4,985万8千円の減額は合併特例区交付金でございます。また、使用料の方は、施設使用料として18万5千円の減額をお願いしております。3万1千円の増額の方は預金利

子となっております。

次に7ページをお開きください。歳出でございます。一般管理費としてマイナス56万8千円、主なものといたしましては、合併特例区協議会構成員報酬でございます、

木委員が市議員になられましたので、1名分がまるまる減額となっております。それと新幹線対策費4,929万円の減額をお願いしているところでございますが、主なものとしましては、8ページの上段にございます排水路整備設計委託、これは230万円の増額です。家屋事前調査委託920万円の減額、これにつきましては、機構の方が、併せて実施したということで、不要となっております。また実施設計委託料として1,000万円の減額を計上しておりますが、こちらは、新駅的设计委託料でございます、こちらはJR等との4者協議の遅れにより減額補正をお願いしているところでございます。また、工事請負費の1,547万3千円につきましては、地元調整等の遅れによりまして排水路工事の本年度の着工が難しくなっておりますので、1,547万3千円の減額をお願いしております。その次の公有財産購入費、用地購入費の1,550万円でございますけれども、こちらにつきましては、・・・によりまして用地購入が難しくなったということで、1,550万円の減額補正をお願いしているところでございます。次に衛生費でございますが、こちらは、健康の里フェスティバルでのおにぎり代の流用繰戻しということで22万1千円の補正をお願いしておるところでございます。

9ページでございます。土木費・都市計画費の公園管理費につきましては、公園管理費委託費の契約残ということで13万円の減額をお願いしております。また、保健体育費については、農作物被害補償がございまして25万円の増額のほか、光熱費の余りがございましたので、25万円の減額補正をお願いしているところでございます。

以上でございます。

田中 榮信 議長

ただ今事務局から説明がありました協議第1号につきまして、何かご質問はございませんか。

松永 隆 委員

数字がかなり大きくて戸惑っております。

8ページの工事請負費ですね。15、17は、工事の遅れというか、交渉の遅れというか、これは要するに繰越しして次年度ということですか。それと用地購入費が絡んでいるやつでしょこの工事費は。

事務局

本日は新幹線推進班長の吉田建設課長が出席すべきところでございますけれども、新幹線関連の用地の件で機構から参っておりますので、現地に出向いております。松永委

員さんのご質問につきまして、私、後藤が代わりましてお答えさせていただきますので、よろしくお願い致します。

今のご質問でございますけれども、まず、工事請負費でございますが、こちらの方の排水路工事は、南田尻の汐入地区の排水路工事でございます。こちらは支援機構、九電等の協定によりますところの工事ということで、進めさせていただいておりましたけれども、最終的な調整が年度内で終了させるという点では、設計自体が遅れておりましたので、予算としては、繰越ではなくて、21年度の当初予算に新たに計上させていただく方向で1年送りやったところでございます。

それと、公有財産購入費の件でございますけれども、先ほどの汐入地区の排水路とは別件でございます。総務課長からご説明がありましたけれども、新駅を予定しております志々水地区の西側の県道沿いでございますけれども、県道沿いの土地を当初駅前広場として計画して、用地交渉にあたった訳でございますけれども地権者の方が、どうしても手放したくないとのことで、用地交渉を断念しました。代わりに、現在の跨線橋用地1,000㎡を超える、少しひよろ長い格好でございますけれども、そちらの方を新駅の西側の広場として活用するというので、JR・県・機構と協議したところでございます。以上でございます。

松永 隆 委員

はい。分かりました。ではもう一つ。公園管理費の補正額の13万円引いて180万5千円ですか、これは、今回募集して4月からスタートされるその人件費に当てられるのか、公園費のそういった内訳じゃないけれど、委託料の中身を教えてもらいたいんですが。

事務局

今の件についてお答えします。18万5千円につきましては、5ページをみていただければ分かると思いますが、総括の歳入の部分で、使用料及び手数料が18万5千円減額になっております。というのは体育施設の使用料が当初の予定より少なかったということで、18万5千円減額になりましたので、歳出の方の金額も、それに合わせて減額をするということです。管理人分は、後でご説明をしたいと思いますが、歳入の減に伴う歳出を減額せざるをえないということで、係数を整理させていただいたということになります。

今資料を皆さんのお手元に配りましたけれども、合併後の私どもまちづくり交流室公民館が管理しております施設の利用状況を調べてみました。一番目の図書室が平成19年度10月から1月まで、平成20年度が2番目になりまして、10月から、昨年合併前の年の部分と、合併後の部分をちょっと出してみましたら、図書室は合併前に比べて146%の増、公民館は144%の増、それからホールにつきましては91%と10%

ほど少なくなっております。それから2番目になりまして、雁回館になりますと、10%弱の増となっております。雁回公園につきましては、件数が173%、利用人数が129%で、30%増となっております。それから屋外運動場は、中学校のグラウンドの横にありますけれども、件数は減っておりますが利用人数は、大幅に491%ということで多くなっております。ただ、富合町の住民の方々に関しましては、利用料、特に雁回公園では無料となっておりますので、利用人数は増えても必ずしも歳入増に繋がらないということで、利用人数が増えたということは非常に嬉しいことではあります。使用料の収入増には繋がらなかったということで、今回18万5千円の歳入減が発生したということでございます。歳入が少なくなれば歳出も減らさざるを得ないということで予算の残額を見て減額補正をさせていただいたということになります。それから、今お尋ねの管理人の件なんですけれども、平成21年度予算案で今熊本市議会で審議いただいているところなんです、一応予算が通る前ではございますが、市のやり方としては早めに募集しないと新年度4月1日からの雇用が間に合わないということでございますので、嘱託職員、臨時職員等の募集は早目に許可をいただいてやっているところでございます。富合町のその雁回公園等、屋外運動場の管理人は2名ずつ募集いたしまして4日の日に締め切りましたけれども総勢14名の応募がございました。

一応、来週の11日に面接を行いまして、内定をさせていただくことになると思います。

これは計画には全く関係なく、管理人については、熊本市の他の運動施設によりまして屋外施設の全部を管理人が設置されているということで、富合町の2箇所の屋外運動場もそのように予算を付けていただいて対処したいということで、今回募集したところでございます。以上です。

事務局

補正予算関係でございますけれども、公園の清掃分の委託でございます。今のお話のあった分ではなく、決算見込みに合わせてのところでございます。

田中 榮信 議長

はい、ありがとうございました。他に何かございませんか。

野口 ミナ子 委員

この管理費というのは、ごみ処理費も含まれるということですか。といいますのも年末にですね、登ってみたんですが、登っていく道の横がゴミ捨て場になっておりました。平原の方で清掃したということで、その清掃の後始末など大変な思いをされたようですので、私思いますのに公園なんていうのは富合町の顔じゃないかと思えます。熊本市から見たらとても魅力ある場所だと思いますので、きれいに管理していくべきものではな

いかなあと思います。その道の横に捨ててあるゴミの処理については、やはりボランティアだけでは出来ない部分もあると思いますので、その管理費も含まれているのかをお尋ねします。

事務局

今のご質問につきましては、補正予算で計上しております減額分で、雁回公園本体でございます。県道からの進入路といいますか道がございますのは、市道認定させていただいておりますので、道自体は市道管理をさせていただいております。不法投棄のゴミにつきましては担当課と相談しながら極力排除してまいりたいと考えております。

松永 隆 委員

地主さんがおられるので勝手には出来ないんですよ。前から言っているんですけど。

事務局

付近は、道路敷以外は全て私有地となっています。

松永 隆 委員

不法投棄看板は勝手に立てられないでしょう。

野口 ミナ子 委員

きれいにしておくことが一番捨てない元ですね。汚いと段々増えていくばかりで。

後で問題にしようと思っておりますが、不法投棄されたゴミをの拾ったゴミの回収の方法がまだ決まっていないということでしたので。

菊池 博志 委員

はい。新幹線関係なんですけれども、志々水の地下道の入口の3号線のところの歩道橋に関してですけれども、地権者と色々問題があって、実現するのが難しい話をお伺いしておりましたけれども、今どういう状況になっているか教えていただきたいと思います。

村崎 秀 合併特例区長

今ですね、地権者と交渉がなかなか出来ない状況です。国交省に予算のお願いにも行きました。今、交渉を継続しておりますが、なかなか簡単にいかない状態です。PTAなり、また地域の皆さん方のご協力をお願いしたいと思っております。

予算がつかましたし、子供の通学また駅もできますので大変ありがたいことだと思っておりますが、なかなかできないで困っております。

菊池 博志 委員

問題としては金額の問題なのですか、それとも金額以前の問題ですか。

村崎 秀 合併特例区長

金額以前の問題です。

田中 榮信 議長

他に何か。

村崎 博則 委員

いいですか。ちょっと要望なのですが、今度の21年度の審議予算でいくら付くかは分かりませんが、各地区からいろんな要望が出ているだろうと思いますけれど、予算の範囲内で平等に工事を発注していただきたいと思っております。

この間ちょっと廻りましたら、前から要望しているけれどもなかなか出来ない状況ですので、是非これをいくらでも良いから、少しでも分けて発注をお願いしたいと思う次第でございます。

事務局

各地区から出ております要望につきましては、いろいろ検討させていただいて予算にも反映しているかとも思います。

今、新幹線関連でかなり車両基地廻りは整備されておりますけれども、周辺は用水路等もかなり傷んでいるということで、今まで手を付けていなかったところから始めていきたいと考えているところでございます。

内藤 信博 委員

今の件ですけれども、各地区ごとにどういった要望が上がっているのか、書面で作っていただく訳にはいかないものでしょうか。

事務局

次回でよろしいでしょうか。

田中 榮信 議長

是非よろしく願いいたします。

村崎 秀 合併特例区長

今まではですね、水路あたりも緑川南部の所有だったのでなかなか災害復旧も出来ませんでした。今、緑川南部の施設だった道路と水路は熊本市の所有になりましたので、急には出来ませんが順次整備を進めていきたいと思います。予算が決まりましたら、決定していくものだと思っております。

米原 靖雄 委員

先程ですね、区長の方からお話いただいた21年度の予算計上の中に40億ぐらいの計上があるだろうというお話がありました。その中で投資的予算が19億ぐらいというお話がありましたけれども、だいたい投資的というような大まかな内容は分かりましたらお話していただきたいと思います。

事務局

ちょっとよろしいでしょうか。今、手元に資料がありませんので内訳は分かりませんが、あとでよろしいですか。

米原 靖雄 委員

はい、いいです。

事務局

調べてから委員さんのお手元に届くようにいたします。

田中 榮信 議長

はい、有難うございました。他に。

小山 一美 委員

今の予算に関してですが、この投資的経費というのは新市建設計画で計上されたインフラ整備の予算ですね。

事務局

はいそうです。

小山 一美 委員

19億という予算ならですね、色んな道路とかですね何ヶ所でもできるかと思いますが、職員さんはそれで手間が足りるのかなという気もしますけれども大丈夫でしょうかね。

村崎 秀 合併特例区長

熊本市にはですね、建設関係に何人か技術者を4月の人事異動で入れ替えて下さいと申し上げております。そういうことで、ある程度クリア出来るだろうと思っています。建設課とか産業振興課あたりでは、技術者を入れ替える事を一応要望してはおります。

小山 一美 委員

はい、分かりました。

野口 ミナ子 委員

今いろいろ予算のことが出ておりますので、先日、老人会のカラオケ大会があったので写真を撮りに老人憩いの家に行って来たんですが、あの日も雨が降っていて、すごい雨漏りがしていたんですね。区長さんも行かれてたのでお分かりと思いますが、天井もめくれておまして、現在、憩いの家がどのように使われているかということが問題になると思いますけれども、その問題を良くチェックして、その後、管理をどうしていくかということは、特例区の事業になっておりますので、是非、今後検討していってほしいなと思います。

村崎 秀 合併特例区長

憩いの家を改築するような計画は立てております。改築して多くの方に利用していただくことが一番の事だと思います。それで出来るだけ早い時期に着手にしたいと思っております。

田中 榮信 議長

それでは、質疑が無いようでございますので協議第1号につきまして、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

田中 榮信 議長

どうも有難うございました。

それでは続きまして、報告第1号今後の行事予定につきまして、事務局の方からご説明をお願い致します。

事務局

それでは10ページの方をお願い致します。

本日、合併特例区協議会が開かれておりますけれども、この後引き続きましてもコミ

ユニティー部会の方を考えております。それと3時半から嘱託員会議、ここには書いて
ございませんけれども、6時から地元選出議員さんとの勉強会となっております。

それと明日でございますけれども、これは区長さんもお出席でございますが、国道3
号線の松橋バイパスの4車拡幅開通式典となっております。また、11日は特設人権相
談、16日は富合中学校の卒業式となっております。18日は市議会の経済委員会から
車両基地を視察する予定となっております。それと19日が県農業会議総会及び農業委
員会会長会議ということで予定されております。それと、24日が富合小学校の卒業式
となっております。それと農業委員会も開催される予定となっております。それとまだ
この後ご提案をお願いしたいと思っておりますけれども、26日に第7回の合併特例区協議会、
これは21年度の予算案の審議をお願いしたいと考えているところでございます。29日
は志々水地下道の渡り初め。31日は宇城広域連合議会の定例会の開催を予定しており
ます。以上でございます。

村崎 秀 合併特例区長

29日の渡り初めには、特例区の委員の皆さんも出席していただきたいと思ってい
ます。志々水区の各家庭の皆さん全員を案内いたしております。

田中 榮信 議長

ただいま事務局から説明がありました報告第1号につきまして何かありませんか。

菊池 博志 委員

29日は、現地集合ですか、駐車場とかは。

村崎 秀 合併特例区長

まだ細部は決定しておりませんが、駐車場はあると思います。それと4月8日は、田
尻の跨線橋の開通式です。開通は、志々水は4月1日です。

野口 ミナ子 委員

跨線橋の取り壊しはいつですか。

村崎 秀 合併特例区長

取り壊しは、開通してから早急にしないと後の工事がありますのでですね。跨線橋を
取り壊さないと（高架橋の）桁をかけられないんですよ。

野口 ミナ子 委員

分かりました。

田中 榮信 議長

それでは、ご質問がなければ次に進みたいと思います。

4番のその他に入りたいと思いますので、事務局から何かありますか。

事務局

前回の協議会におきまして、水道事業の営業についてご説明させていただきました祭りに、松永委員さんから水道施設の修理件数の各地区ごとの件数についてお尋ねがあっておりました件につきまして、別紙のとおり水道局から資料が届いておりますので配布させていただきます。よろしくお願いたします。以上でございます。

菊池 博志 委員

先程、区長が挨拶で、共産党さんが、熊本市に富合町が助けて欲しいといったというようなご発言がございましたけれども、それも含めて私たちがどうやって熊本市と合併したのか、色んな協議をした中で、もちろんメリット・デメリットもありますけれども、そんなような言われ方をされる筋合いはないと私も本当に思っておりますので、その辺も含めて私たち協議会委員のこともいろいろ文書に書かれているみたいですので、それも含めて抗議等を会長から出していただきたいと私は思っておりますので、是非その様な訳の分からない議員さんにはハッキリ分かっていただく様にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願したいと思っております。以上です。

田中 榮信 議長

その点につきましては、また皆さん方と話をしながらですね、そういうことであれば抗議文あたりも出さなければならないと思っておりますので、今後、話し合いをしながら進めていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

野口 ミナ子 委員

広報誌についてです。4号まで発行いたしました、……今後、他の方たちで広報誌についての要望等ありましたら、是非聞かせていただきたいということと、もう一つは、広報紙の原稿締め切りですが、深水印刷に24日には出しますので20日頃までに原稿をいただきたいということ。それから、各部会での報告等ございましたら、字数、写真等どのくらいあるということを事前にお知らせいただきたいと思っております。広報委員会の部会はいつもこの会の後にしています。今回は早目ですけれども一応しますのでこの後でもよろしいですのでよろしくお願いたします。20日までに原稿をいただければ良いのですけれども、内容に不足があることもありますのでよろしくお願いたします。

それからもう一つ、広報としては熊本市の制度というの載せていくべきかな、とい

うので、この前いただいた、取り組みについて、というものの中から環境美化のボランティアのことに、市民生活課と総務課より問い合わせいただいたのですけれど、2回目にいただいたときは、富合町も入っておりましたので、環境美化のボランティアという制度は富合町でもできる制度でないかと思いましたが、どうでしょうか。ごみの回収というのも入っていたのですよね。ごみを集めたらそれを回収して欲しいという、制度が熊本市の制度の中に入っておりましたので、これは、以前から組織の中でごみを集めてもどうしようもないと、各区で美化運動しても、ごみの処理が大変だという意見を聞いておりましたので、この制度は大いに利用すべきではないかなと、思ったのですが、そのごみの回収については、まだ資源物指導課と市のまちづくり推進課との行き違いの中で、はっきりしたごみの回収方法ができていない、ということでしたので、このことについては、市民生活課の方たちにも資源物指導課にどうなっているのか聞いてほしい、前に進むためには、私たちもこれについて知って、この3点を話していただきたいなと思います。

田中 榮信 議長

今、野口さんも言われたように、何か特別に広報誌に載せたいものがありましたら、広報担当の方に、原稿をそろえて提出して欲しいと思います。どうぞよろしく願います。

何かございますか。

野口 ミナ子 委員

やはり、広報誌は読んでいただかないといけない、という気持ちがありますから。何かありましたら願います。

村崎 秀 合併特例区長

新幹線のことですが、建設課長が特例区の行事として、新幹線の橋内をウォーキングをしようということで、話を進めております。参加の募集などを広報誌を使って行うといいのではないですかね。支援機構の予定を聞かなければ分かりませんが、4月の終わり頃に、計画がされるのではないかと聞いています。橋架はできてしまえば二度と上げられませんからね。

田中 榮信 議長

それでは、確認でございますけれど、今月の26日の午前9時から第7回の協議会を開催したいと思いますので、ぜひ参加していただきたいと思います。

事務局

次回協議会では、合併特例区の平成21年度予算についてのご協議を予定しております。事前に通知を送付させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

田中 榮信 議長

本日は、他にないようでございますので、議事を終了したいと思います。長時間にわたりご協議ありがとうございました。それでは、これをもちまして平成20年度第6回富合町合併特例区協議会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

以上のとおり会議の次第を記録し、これを証するため署名する。

平成21年3月26日

署名委員

松 永 隆

署名委員

野 口 ミチ子